



3月、4月  
上映

# みんなで観ましょう DVD鑑賞会

鑑賞する映画は「いつでも元気」で紹介されたもの、新聞の映画紹介などを参考に事務局で選択しています。

## 3月19日(水)

葛西みなみ診療所 5階ホール

13:00から一口解説 上映13:30～ 入場無料

### あゝ野麦峠 (154分)



1979年製作 監督：山本薩夫  
大竹しのぶ／原田美枝子／友里千賀子／古手川祐子／  
地井武男／三国連太郎／森次晃嗣／西村 晃他

**ストーリー** 13歳の少女、みねは苦しい家計を助けるため岐阜県飛騨地方の寒村から長野県岡谷市の製糸工場に行く。みねの仕事は、繭を煮て生糸を取る「糸取り」という作業。労働は「過酷」で朝4時半に起床、7時に朝食を10分で摂り、また労働。昼食も立ち食いで10分、再び夕方まで労働。気温40度に達する工場は締め切られており、日光も風も入らない蒸し風呂状態。結核菌が繁殖するには絶好の条件だった。やがて、みね自身も結核に感染して重度の髄膜炎を発症する。十分な医療も受けられず、隔離小屋で寝かされた後、工場を訪れた兄の辰次郎(地井武男)に背負われ、郷里の飛騨へ…。

**解説** 明治から昭和初期にかけ、長野県の中小製糸工場で低賃金と長時間労働に耐えながらも、日本の輸出産業を支えた女工たちの悲話を描く。山本茂実の同名ルポルタージュの映画化。

## 4月16日(水)

葛西みなみ診療所 5階ホール

14:00～ 入場無料

### 母と暮らせば (130分)



2015年製作 監督：山田洋次  
吉永小百合／二宮和也／黒木華／浅野忠信他

**ストーリー** 1948年8月9日、長崎で助産婦をして暮らす伸子の前に、3年前に原爆で死んだはずの息子・浩二が現れる。2人は浩二の恋人・町子の幸せを気かけながら、たくさんのお話をし、その幸せな時間は永遠に続くと思われたが……。

**解説** 小説家・劇作家の井上ひさしが、広島を舞台にした自身の戯曲「父と暮せば」と対になる作品として実現を願いながらもかなわなかった物語を、日本映画界を代表する名匠・山田洋次監督が映画化。主人公の福原伸子役を「おとうと」「母べえ」でも山田監督とタッグを組んだ吉永小百合が演じ、その息子・浩二役で二宮和也が山田組に初参加。「小さいうち」でベルリン国際映画祭銀獅子賞(女優賞)を受賞した黒木華が、浩二の恋人・町子に扮する。